

平成22年度 第2回いすみ市地域公共交通会議及び活性化協議会 会議録

日 時 平成22年11月2日(火) 午後1時30分～

場 所 いすみ市役所大原庁舎4階 議員控室

出席委員(13名)

いすみ市長	太田 洋
国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官(企画調整担当)	岩崎 英一
千葉県総合企画部交通計画課交通企画室長	松鶴 照明
夷隅地域整備センター所長	鶴岡 春美
タクシー事業者代表(浪花タクシー有限会社)	松本 眞
元市内交通システム調査委員会会長	丸嶋 登
元市内交通システム調査委員会委員	國藤 清三郎
元市内交通システム調査委員会委員(副会長)	野村 泰信
学識経験者(会長)	浅野 和夫
学識経験者	松本 啓吉
一般乗合旅客自動車運送事業者代表(都自動車株式会社)	北里 健一
一般乗合旅客自動車運送事業者(小湊鉄道株式会社)	平野 孝之
一般乗合旅客自動車運送事業者(千葉中央バス株式会社)	松上 英一郎

代理出席(2名)

いすみ鉄道株式会社社長	代理 総務部長 高橋 清
千葉県タクシー協会そとぼう支部長(大原自動車株式会社)	代理 藤平 和久

欠席委員(4名)

国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官（輸送監査担当）	成田 齊
千葉県いすみ警察署交通課長	大川 博
社団法人千葉県バス協会専務理事	花崎 幸一
東日本旅客鉄道株式会社勝浦駅長	太田 義孝

事務局（4名）

総務部長	中村 博
総務部企画政策課長	平野 孝幸
総務部企画政策課まちづくり戦略室副主幹	黒須 美智雄
総務部企画政策課まちづくり戦略室主査補	荘司 照雄

議題

- （1）市内循環線（内回り・外回り）の路線変更について
- （2）夷隅乗合タクシー運行業務委託企画提案審査結果及び運行形態等の変更について
- （3）その他

開 会

会長あいさつ

市長あいさつ

出席者紹介

事務局（平野孝幸）

それでは議題のほうに入らせていただきます。進行にあたりましては浅野会長にお願いしたいと思います。

議題（１）市内循環線（内回り・外回り）の路線変更について

議長（浅野和夫）

それでは早速議題に入らせていただきます。「市内循環線（内回り・外回り）の路線変更について」を議題といたします。事務局より説明を願います。

（事務局説明）

（運行事業者：小湊鉄道株補足説明）

議長（浅野和夫）

ただ今の説明に対して委員より何かご質問・ご意見がございますか。

議長（浅野和夫）

只今説明のあったように4月1日からの運行ということでした承いただけますか。

(異議なしとの声あり)

議長 (浅野和夫)

それでは、このとおりよろしく申し上げます。

議題(2) 夷隅乗合タクシー運行業務委託企画提案審査結果及び運行形態等の変更について

議長 (浅野和夫)

続きまして、「夷隅乗合タクシー運行業務委託企画提案審査結果及び運行形態等の変更について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。

(事務局説明)

議長 (浅野和夫)

説明が終わりました。委員の皆様から質問等がございますか。

委員 (岩崎英一)

こちらについては、こちらの乗合の許可本体を残すのか、事業を廃止するのか、当該地域の許可を一旦休止するのか、今まさに運輸局及び運輸支局で調整しているところです。そんなことで大原自動車さんにはまだお話が行っていないと思いますが、現在輸送課とも話している途中でありますので、どの方法が適切なのか今後ご連絡が行くかと思えます。

委員代理（藤平和久）

ご連絡をいただいた後での申請ということによろしいのでしょうか。

委員（岩崎英一）

はい。いずれにしてもまだ間に合いますので。

あと、教えていただきたい点があるのですが、システムの使用はあるのでしょうか。

事務局（黒須美智雄）

運行開始から5年間NTTのシステムを使用しておりましたが、減価償却期間が経過し新たにシステムを導入するには多額の経費が掛かることから、今回はシステムを導入せずに電話による連絡ということで考えております。

委員（岩崎英一）

ありがとうございます。予約受付場所はどうなるのでしょうか。市役所ですか。

事務局（黒須美智雄）

受付は、新たに市内に千葉中央バスさんのほうで営業所を設置していただくことになっておりますので、そちらでの受付となります。

委員（岩崎英一）

それでは、営業所で電話を受けて最終ギリギリの出発の時点で、各お客様の住所・お名前、登録でということになるのかな。それを運転手に伝え、運転手が最適なピックアップをして運行するということになるのでしょうか。

事務局（黒須美智雄）

そのようになります。ただ、登録に関しては運行当初は登録制で実施したのですが、登録制ですと未登録の方が使えないということになるので、エリア内であれば、どなたでも使用できるというシステムでの運行になります。

委員（岩崎英一）

運行事業者を指導監督させていただき立場からお話させていただきますが、運行事業者が変わり、営業所を構え、千葉中央バスさんは基幹バスを運行している事業者が、今度はタクシー営業という視点で、ドア・ツー・ドアでお迎えに行かなくてはならないということになります。そうするとお客様へのサービスということになると地理に相当詳しくなくてはならないということになります。車両にはナビゲーションが付属するということですが、この辺の地域のお客様はナビゲーションでカバーしていくことになるのか、ワゴンですので最大9名乗車できるのですが、これをインプットしていくことになりませんか。それとも、ドライバーの方が当該地域を熟知していて、ナビに頼らなくてもどこの誰々ということでピックアップをしてすぐに戻ることができるのか、時刻設定の関係で間隔が30分しかないので、少しでもずれ込むと後の便への影響が出るのではないかと懸念されますが、運行事業者さんのその辺のサービス体制はどうなっているかお聞かせ願えますでしょうか。

委員（松上英一郎）

千葉中央バスの松上でございますが、運行管理者ですが、いすみ市内に在住している当社のOBの運行管理者を採用内定しております。それから担当するドライバーにつきましても市内の地理に詳しい、或いは市内在住者を採用内定しております。また、現在のシステムでオペレーターとしてご勤務している方と私どもで雇用契約をいたしまして、今まで

の運行実績のノウハウについてご教授いただきながら運行してまいりたいと、このように考えております。さらに、ドア・ツー・ドアということに関しましては、ご指摘いただいたように一般乗合のバスとは全く違った輸送形態でございます。私どもは京成グループの一員でございますが、タクシー会社も京成グループには多数ございます。そこからのノウハウの伝授、それから、今回あらためて11月16日付けで採用予定しているスタッフについては、私ども接客サービス向上運動を展開しております。それを基に接客運動を進めてまいります。この接客訓練の中にはAEDの取り扱いも含んでの内容とさせていただいております。このように思っております。

委員（岩崎英一）

ありがとうございます。引き続きよろしく願いいたします。

委員（平野孝之）

この運行エリアは市内全域ではなく夷隅地域だけなのでしょうか。

事務局（黒須美智雄）

これは、旧夷隅町ということで夷隅地域のエリア内ということになります。北部と南部の2つに区分し、中心部に人を運ぶということになります。

議長（浅野和夫）

ほかにはよろしいですか。

議長（浅野和夫）

ただいまの件についてご了解いただけますでしょうか。

(異議なしとの声あり)

議長（浅野和夫）

ご異議ないようですので、次の議題に移ります。

議題（3）その他

議長（浅野和夫）

その他にはありますが、なにかございますか。

それでは、他になければ、これで終わりにしたいと思います。ありがとうございました。